

教室・講座・イベントの成果報告

主催者名	はまぎん こども宇宙科学館・洋光台サイエンスクラブ			
題名・副題	木の二酸化炭素吸収を調べよう ～樹木の大切さを学ぼう～			
月日・時間	6月1日(土) 10:00~12:00			
開催場所	はまぎん こども宇宙科学館 1階 会議室 隣接公園			
部会・講師名	会員教室 荒谷輝正	参加数	6名	講師数 5名
写真				
	地球温暖化と二酸化炭素の関係を説明		二酸化炭素を観察する白濁実験	
				
	樹木の葉が二酸化炭素を吸収する実験		木の太さから二酸化炭素量を電卓で計算	
成果解説	<p>この教室は、地球温暖化の原因とされる二酸化炭素を樹木が吸収する様子を実験で体験的に学び、樹木の役割などを科学的に考えるもの。</p> <p>始めに、地球温暖化と二酸化炭素の関係を説明した後、無色無臭の二酸化炭素を目で見て確かめる水酸化カルシウムの白濁実験を行いました。実験はろうそくの燃焼ガスと人間が吐く息とを比較しながら確認しました。次は、樹木が二酸化炭素を吸収する実験、公園で樹木の葉をビニール袋で密閉し、木の葉が光合成で二酸化炭素を吸収している様子を計測器で測定しました。更に、公園の樹木の太さを測って、木の太さから二酸化炭素を吸収した量を電卓で計算、円周率(π)の理解がやや難しかったようです。また、樹木が吸収する二酸化炭素量とテレビの消費電力で発生する二酸化炭素の量との比較も行いました。子どもたちは、二酸化炭素の実験や計算を通して地球温暖化と樹木の役割などについて興味深く体験したことがアンケートから読み取れました。</p>			